

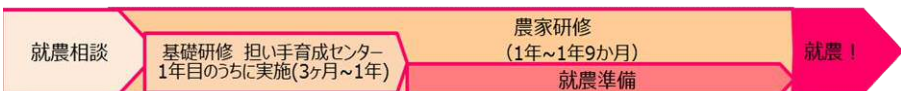
## 【イチゴ農家募集中】

# 高知県黒潮町 新規就農者募集

黒潮町では、10戸のイチゴ農家が「さちのか」、「おおきみ」の品種を栽培しています。イチゴ部会では、新たにイチゴ農家になりたい方を応援します。



### 就農までの流れ



### イチゴ経営のモデル

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
<b>さちのか</b>			収穫				準備			定植・管理		収穫
<b>おおきみ</b>			収穫				準備			定植・管理		
<b>共通</b>						育苗						

就農5年後の目標(家族労働2人)

- さちのか  
経営面積:20a(収穫量 3.5t/10a)  
所得目標:300万円(売上700万円、費用400万円)
- おおきみ  
経営面積:20a(収穫量 2t/10a)  
所得目標:350万円(売上800万円、費用450万円)

### ◎先輩農家からのアドバイス

金子 光さん(おおきみ)



#### ・きっかけ

就農前は2つの仕事をかけもちで自分の時間や家族との時間があまり取れてなかったです。子供ができて家族の時間をつくりたいと思いその中で、周りに知り合いの農家がいったり、町の補助を受けられることを聞き、就農を考えました。

#### ・大変なこと

金銭面ですが、一年の流れがまだ把握できていなかったり、栽培している中で必要になってくることもあるため、ある程度の貯金は必要かと思います。技術面では、いちごでいうと摘果や葉かきなど管理技術は毎年一緒ではないのでその都度、そのときに合わせた管理が必要になってきます。でも、ベテランの先輩農家や部の方々が近くにいるのでアドバイスをもらっています。

#### ・よかったこと

収穫のときは時間がかかるけど、就農前のかけもちしていたときよりは、家族や自分の時間が増えました。また、自分だけでなく、他の部員みんなの出荷量が増えてきているときはすごく嬉しいです。

#### ・必要なこと

就農しても毎年管理は違うし、分からないことが多いけど、やってみて何が良かったのか。悪かったのか。など振り返り改善していくことが必要になります。あとは一人でやろうとせず、周りに先輩もたくさんいるし、一緒にやっていくことが大事だと思います。

### ■募集条件

- ・農業に積極的に取組む意欲のある方
- ・55歳未満の方で、町内に住所を有する方もしくは研修期間中に移住できる方
- ・就農へ家族の理解や協力が得られる方
- ・地域やJAの生産部会と交流できる方
- ・研修期間中に必要な生活資金や当面の運転資金、ハウス等設備投資できる資金を準備できる方

### ■支援体制

- ・新規就農研修中、最長2年、月額15万円を支給※
- ・就農後、年間、最高150万円を最長5年間支給※
- ・親元就農の場合は、農家子弟1人につき、120万円を1回限り支給※
- ・JA生産部会、農業振興センター、町、JAが、技術指導、就農支援等のバックアップを行いません。
- ・黒潮町農業公社が管理するサポートハウスもあります。(就農2年まで10a 要相談)
- ・空き家バンクや公的住宅等の情報は、「黒潮町公式ホームページ」に掲載しています。

※国・県の支援制度のため、個別の要件があります。